

第15回 全国高校合気道演武大会



熱心に稽古を繰り返す高校生

43校約500名が参加

第15回全国高等学校合気道演武大会は、平成28年8月5日に東京武道館大ホールにて行われた。高校連盟加

盟の43校と招待演武で参加した合気道士井道場、合気道北千住道場（東京都合気道連盟）、日本体育大学、飯沼正憲大会実行副委員

長の開会の辞によって大会は始まり、主催者挨拶として平澤憲次大会会長より「第15回全国高等学校合気道演武大会が、道主植芝守央先生を始め大勢の来賓の方をお招きして、この様に盛大に開催できますことを大変嬉しく思います。多くの方々にご協力を賜りながら本大会で15回を迎えることができました。平成14年に高校連盟が発足し、現在53の加盟校と大きく成長しました。1回大会は14校の参加でしたが、今回は40校を超えて参加となり、更に招

待演武として大学生と一般の道場に所属する高校生が来ていただきました。これからも益々発展していくのではないかと感じております。本日は演武の後に講習会があります。是非、他の学校の生徒さんと稽古をして、交流の輪を広げてくだ

さい。また演武の最後には15回記念大会ということでも、道主先生の演武を間近で拝見できます。どうぞ本大会を夏の思い出にしていただき、これからの稽古に励んでください。最後になりましたが、日頃ご指導いただいている先生方を始め、関係各位の皆様へ御礼を述べ、挨拶とさせていただきます」とあ

った。次に来賓を代表して植芝守央道主より「第15回全国高等学校合気道演武大会が、ここ東京武道館に全国の高校合気道部の皆様が集り、この様に盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。是非、皆様の元氣と情熱で、素晴らしい大会にしてください。特に今年は15回記念大会ということで、15年前に連盟を立ち上げた先生方や当時高校生だった先輩の方々へ感謝の気持ちをもって、また次の大会に良い形で繋ぐ



植芝道主の演武

植芝道主の演武は、大会の幕開けを飾った。道主は「今日は、15回記念大会ということで、15年前に連盟を立ち上げた先生方や当時高校生だった先輩の方々へ感謝の気持ちをもって、また次の大会に良い形で繋ぐ



第12回 国際合気道大会

9月27日(火)～10月2日(日)
高崎市新体育館(詳細は3面に)

平成28年度 合気道学校前期修了式



植芝道主を中心に

合気道学校平成28年度前期修了式は、上級課程が8月23日、中級課程が8月24日、初級課程が8月25日に行われ、合気道学校長・植芝守央道主を始め、各課程の担当師範が列席した。植芝道主は「平年間2人の先生から学んだことを更に活かせるよう継続して頂きたい」と語り、今後とも合気道で学んだ和合の精神などを社会で活かせるよう頑張ってください」と激励の挨拶を述べた。

各課程の修了者は、上級課程20名、中級課程8名、初級課程13名。修了者には植芝道主が修了証を授けられた。また、各課程の昇級・昇段審査の合格者には免状が授けられた。

第2部は藤巻宏本部道場の指導部師範による約1時間の講習会が行われた。藤巻師範は基本動作と基本技を中心に指導され、互いの結びを強く意識することで相手の中心をしっかりと捉えること強調。閉会式では井出啓之大会実行委員長より高校生演武や講習会に臨む高校生の姿への総評、総合演武をされた道主、招待演武をした各道場、大学生への謝辞があり大会は盛況に幕を閉じた。

入身転換

全国高等学校合気道演武大会が開催された。今年は第15回となる記念すべき大会だ。猛暑日でも熱中症が心配される日ではあったが、暑さをものともせず、東京武道館の道場では元氣溢れる高校生たちの演武が続いた。

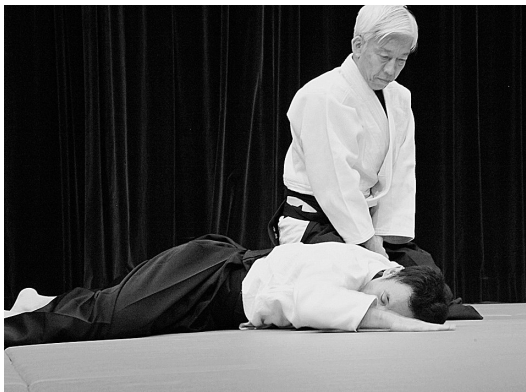
今年も出場校も過去最多の43校になった。招待演武として一般道場から合気道北千住道場と合気道士井道場の高校生が披露された。次の日本体育大学と国際武道大学の学生たちによる演武は高校生たちには模範となる演武であった。最後に道主の総合演武を目的に、大会が終わって武道館を後にしたが、外は強烈に熱く、4年後がふと心配になった。

丁度、リオデジャネイロのオリンピックが開催される日であったが、4年後の東京オリンピックでは競技の真最中である。室内はともかく屋外競技には何らかの対策が必要であろう。リオのオリンピックに関しては開会式の実況からテレビに釘付けとなった。水泳の池田選手や卓球の伊藤選手などの高校生は4年後の更なる活躍を願った。連日のメタルラッシュで4年後の期待は大きく膨らんだようだ。

甲子園の高校野球大会は8月7日から始まって、すべて放映はされているが、日程がほぼオリンピックと重なって例年のようにじっくりと観戦することが出来なかった。東京オリンピックでは野球の正式種目復活で、当然のことながらプロ野球も含め日程の調整がなされることになろう。

(可児 晋)

朋清会等々力道場50周年



植芝道主の演武

合気道朋清会等々力道場創立50周年記念演武大会(主催)合気道朋清会、後援(主)公益財団法人合気会は、8月27日、東京都世田谷区の玉川区民会館ホールにて開催された。天候はあいにくの雨であったが、総勢200名が演武に参加した。今年度は、清水康夫朋清会代表師範が等々力道場を創立してから50年目にあたるところを記念し、「なるべく多くの方に」とさん出

演してもらい、かつのびのびと自由に演武を楽しんでもらう事を主眼に開催された。そのため、途中休憩を挟んだ2部構成、そして全3時間に及ぶ非常に盛大な演武会となった。当日は午前11時より開場し、11時30分に実行委員長の堀弘氏より開会の挨拶があり、演武が始まった。演武は、第一部・第二部ともに滞りなく進行し、最後に植芝守央道主による特別模範演武をご披露いただいた。

恒例の本部道場暑中稽古は7月25日から8月3日までの10日間にわたって行われた。猛暑の中、植芝守央道主を始め本部道場指導部師範の指導の下、連日活発な稽古が各クラスで展開され



暑中稽古に汗を流す

今年の暑中稽古には112名の会員が皆勤し、皆勤者には皆勤証と植芝道主直筆の手拭が送られた。尾張合気会は、海外稽古会を7月29日から31日まで大韓民国ソウルで行いました。これは2年に1度開催している海外稽古会で、女子3名を含む12名が参加しました。



尾張と大韓のメンバー一堂に

両日の稽古後に行われた会食では、尹先生の貴重なお話を拝聴することが出来ました。尹先生の合気道に対する熱い思いが強く感じられました。また現地の道場の方々と合気道の話題で盛り上がり、合気道を通して日本に興味を持てている方々が多いと感じました。私にとって初めての海外稽古は、有意義なものとなりました。(尾張合気会 大西真央)



三重県青少年錬成大会で

を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。(三重県連盟事務局)

平成28年度 学校合気道実技指導者講習会



両手をとって丁寧に指導する

続いて行われた実技②では、鈴木俊雄本部道場指導部指導員が「2年生の学習内容」のテーマのもと、逆半身片手取り四方投げ(裏)、相半身片手取り入身投げ、呼吸法を指導。2日目は午前10時より実技③が行われ、日野皓正本部道場指導部指導員が「3年生の学習内容」のテーマのもと、逆半身片手取り四

午後に行われた実技①では、金澤威本部道場指導部師範が「1年生の学習内容(5時間の授業内容として)」のテーマのもと、礼法、受身、逆半身片手取り角落とし、相半身片手取り小手返し、正面打ち第1教を指導。今回の実技①②③では、複数種類の武道授業を行った場合を想定して学習内容を5時間に設定している。

午後に行われた講話では、国際武道大学体育学部体育学科富澤輝男特任教授、同体育学部武道学科立木幸敏教授が「スポーツ事故の法律問題・武道関係の裁判例からみる注意義務」のテーマのもと、実際に起こった裁判の事例などをもとに、事故の防止対策や、事故発生時における対応措置の重要性を説明した。続いて、藤本光海総務部の進行のもと全体討議・質疑応答が行われた。閉講式では植芝充央合気道本部道場長が「学校の授業に合気道を取り入れてもらえよう今後も努力してまいります」と挨拶。2日間の日程を終了した。



植芝道主を中心に

今回の講師は、本部道場指導部から櫻井寛幸師範にお越しいただいた。櫻井師範は、合わせることで、自分の中心に捉えて技に導くことを時にゆくりした動きで、イメージしやすく説明され、前半は繋がつた状態から始まる片手取り転換法、呼吸法、四方投げを稽古し、その後、横面打ちの攻撃方法に変えて、体捌きの修練に励んだ。

三重県合気道連盟主催で8月21日(日)、三重県下の青少年少女(中学生以下)および指導者の約70名が参加し、第1回三重県合気道連盟錬成大会が三重県津市の三重武道館で開催されました。午前10時から杉田憲

最後に、錬成大会開催で多くの方に賛助・ご協力いただき、そして共に達成感を味わうことができ誠に感謝しております。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。(三重県連盟事務局)

平成28年度学校合気道実技指導者講習会は、8月17日(水)、18日(木)、東京千代田区の日本武道館第1・第2小ホールにおいて、スポーツ庁・公益財団法人合気会の共催で行われた。今回は11回目となる。参加者は62名(内保健体育科教員は14名)。

11時から行われた開講式では、植芝守央道主より「スポーツ庁と共催で行われている本行事、回を重ねるごとに充実してきています。参加者にとって実りのある2日間になると確信しております」と挨拶があった。最初に述べられた解説では、スポーツ庁政策課高橋修一教科調査官が「学校における武道指導の在り方について」のテーマのもと、小・中学生の運動時間の推移、保健体育の指導内容、運動部活動の改善点等を説

午後に行われた実技①では、金澤威本部道場指導部師範が「1年生の学習内容(5時間の授業内容として)」のテーマのもと、礼法、受身、逆半身片手取り角落とし、相半身片手取り小手返し、正面打ち第1教を指導。今回の実技①②③では、複数種類の武道授業を行った場合を想定して学習内容を5時間に設定している。

午後に行われた講話では、国際武道大学体育学部体育学科富澤輝男特任教授、同体育学部武道学科立木幸敏教授が「スポーツ事故の法律問題・武道関係の裁判例からみる注意義務」のテーマのもと、実際に起こった裁判の事例などをもとに、事故の防止対策や、事故発生時における対応措置の重要性を説明した。続いて、藤本光海総務部の進行のもと全体討議・質疑応答が行われた。閉講式では植芝充央合気道本部道場長が「学校の授業に合気道を取り入れてもらえよう今後も努力してまいります」と挨拶。2日間の日程を終了した。

みずほ証券合気道部創立40周年記念祝賀会が、7月9日(土)、神楽坂のアグネスホテルにて行われた。同会には植芝守央道主ご夫妻、みずほ証券常務執行役員岸下義弘氏をお招きし、盛大に行われた。加えてみずほ証券合気道部部員をはじめ、交流団体の合気道部部員約70名が参加し、会に華を添えた。祝賀会には、植芝守央道主の思い出を交えたご挨拶、岸下常務執行役員、林典夫合気会理事のご挨拶後、私(小林)の乾杯発声で会が始まった。

会半ばでは、交流団体の富士通合気道部、第一三共合気道部、東芝合気道部の部長より祝辞が述べられた。創始者の一人である工藤剛氏からは、同部の歴史をスライドにて紹介され、懐かしさに感激していたのが印象的であった。同部は新日本証券、新光証券、そして現みずほ証券と社名変更に伴い、部名も同じく代わっている。新日本証券時代の昭和51

年4月、同社の米持英夫氏、一宮道彦氏、工藤剛氏が中心となり会社のご理解を得て、合気道部を創設。初代師範として、現合気道道主植芝守央先生が、指導に当たられた。なお、先述の故米持英夫氏は後日、合気会の専務理事としてご活躍された。昭和60年からは、私小林が指導を担当、現在に至っている。平日の稽古は勿論、同部を中心に合同合宿等を開催。部員は和気あいあい楽しく稽古出来る様に指導を心がけている。



櫻井師範の四方投げ

講習会には高年齢の白帯会員、入門間もない初心者も参加しており、櫻井師範は直接手を取って丁寧な指導をしてくださった。その後の懇親会では櫻井師範を囲み、参加団体の紹介をしながら交流を深めた。(岐阜県合気道連盟事務局 田中英生)

券。これからもその名に恥じない様に頑張っていきたいと改めて思った。(本部道場指導部師範 小林幸光)

岐阜県連が講習会

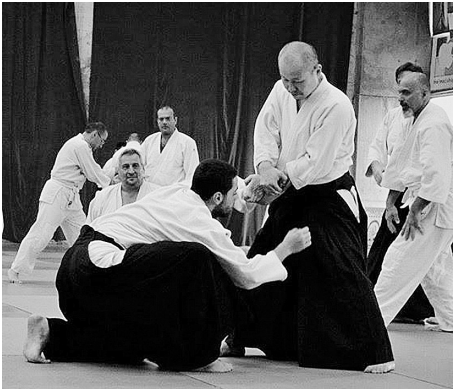


岐阜県合気道連盟は第7回講習会を7月9日、飛騨高山ヒックアリーナ武道場で開催した。県内会員の他、愛知、三重、富山、石川、東京から合わせて27団体約100名が参集した。

司会長(三重県合気道連盟会長)の挨拶で始まり、盛況かつ和やかな時間を過ごすことができました。本錬成大会の内容は、小学4年生以上(指導者：上田師範)と小学3年生以下(指導者：米川師範の御令夫人、ご令嬢)の2クラスに分け、礼儀、受け身から基本的な技を中心とした大変分かりやすいものでした。また、各道場の指導者らがフォロに入り、それぞれの道場の個性を出すことなく、全員の気持ちが一つとなった楽しい稽古ができたと思います。特筆すべきことは、参加者全員が一体となって和やかな時間を過ごせたということです。錬成大会終了後には修了証が授与され、熱心に稽古している方や合気道初心者の方々に、良い励みとなりました。また、今回日程の都合上参加できなかった方々も次回は是非参加したいとのことであり、第2回と続けて開催したいと考えています。

最後に、錬成大会開催で多くの方に賛助・ご協力いただき、そして共に達成感を味わうことができ誠に感謝しております。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。(三重県連盟事務局)

レバノン講習会



櫻井師範による二教の指導

私(桜井寛幸)は7月27日から8月3日まで、レバノン合気道連盟主催の講習会指導のため、ベイルートを訪れた。空港で代表のポール氏の出迎えを受け、ホテルへ。町並みは私の想像以上にきれいで、沿岸部には新しいビルがいくつも建設中。立ち並ぶ看板はアラビア語とアルファベットの並列表記されていた。講習会は2日間で4回行

った。約50名が参加。酷暑の中、会員の様子を見ながら稽古を進めた。複数の団体からなる連盟なので、それぞれが思うまま稽古している。初心者指導基準を確立できれば、今後大いに進歩が望めると感じた。中東の情勢は刻々と変化しているが、現地の方は普通の暮らしを営んでいる。ワイナリーに観光で訪れたとき、「あの山の向こうが

シリヤだ」と言われた時はドキリとした。確かに町並みは田舎っぽくなり、自動小銃を持った兵士が目につくようになっていたが、彼らなりの感覚があるのだろう。すばらしい自然と町並みが維持されることを、そこに合気道が発展することを希望しながら帰途に着いた。(本部道場指導部師範 桜井寛幸)



佐々木師範を囲んで

7月23日・24日、本部道場指導部伊藤真師範をお招きして、夏期講習会を開催しました。十勝の幕別町札内スポーツセンター武道場で行われ、十勝合気会合気道の会員31名が参加しました。1日目の小学生を対象にした講習では、準備運動から受け身の稽古をし、天地投げ・一教等についても指導していただきました。最終的には、繰り返し稽古することの大切さについて、も、子供たちにお話をしていただきました。同じ日の中学生以上を対象とした稽古では、基本技を通して、

半身の使い方や間合いの取り方などについて指導をしていただきました。2日目は社会人のみが参加し、諸手取り技・後ろ両手取り技を中心に、体の使い方と受けの誘導の仕方等について教えていただきました。普段、講習会等の遠征に参加できない会員も多い十勝合気会にとって、貴重な日間の稽古となりました(十

勝合気会合気道代表 佐藤 圭
本部だより
▽日野皓正指導部指導員は、9月8日から12日まで、東南アジア巡回指導の一環としてモンゴルに派遣されました。
▽櫻井寛幸指導部師範は、9月8日から13日までブルガリアの講習会に派遣され

た。
▽大澤勇人指導部師範は、10月5日から10日までロシアの講習会に派遣される。
▽桂田英路指導部師範は、10月6日から11日までアメリカの講習会に派遣される。
▽櫻井寛幸指導部師範は、10月7日から10日までポーランドの講習会に派遣され

米国サマーキャンプ7日間

2016年米国合気道連盟サマーキャンプは7月31日から8月6日に、アメリカのニュージャーシー州ギヤロウェイのストックトン・シービューホテル内の特設道場にて、植芝充央合気道本部道場長(4日)・大澤勇人本部道場指導部師範(31日)を招き、開催された。植芝道場長による指導稽古は、4日から6日の3日間で1時間の稽古が5ク

ラス行われ、基本的な技を中心に稽古を展開した。また大澤師範による稽古が計11回、山田嘉光米国合気道連盟師範による稽古が計9回行われた。
サマーキャンプ期間中は、植芝道場長 大澤師範、山田師範を始め、米国合気道連盟テクニカル役員会の師範や同連盟指導員ら計24名の指導者が稽古指導を行い、計56クラス行われた。

英サマーキャンプ
私(桂田)はUKA(ユナイテッド・キングダム・合気会、代表ゴードン・ジョーンズ師範)のサマーキ

私(佐々木)は7月22日から29日までオランダのカルチュラル・アイキドウ・ボンド・ネーデルランド(以下CABN)主催の夏季講習会に派遣され、稽古と昇段審査を行った。
講習会は23日から27日までオランダ王国カストリカムにあるドウ・ブルーメン総合スポーツセンターで行われ、オランダ国内7都市(アムステルダム、デン・ハーグ、ロッテルダム、ド

ードレヒト、デルフト、レイデン、ユトレヒト)から104名が参加した。稽古は各日7コマずつ行われ、内2コマの稽古を私が担当し、他のコマはCABN責任者のエルネスト・ラダヴァス氏とアルマンド・ブライト氏を始めとするCABNの指導者達が交代で担当した。参加者の半数以上が10歳代から30歳代の若年会員達で占められ、また、これに50歳代から60歳の会員も分け隔てることなく入り混じり、稽古は緊張感を保ちながらも終始明るく活気溢れる雰囲気の中進められた。

28日の午前には昇段審査が行われ、初段を11名、二段を2名が受験し、全員が合格した。審査中は緊張の為時折受験者達の動きに硬さが見られたものの、皆真剣な態度で審査に臨んでいた。(本部道場指導部師範 佐々木貞樹)

第12回国際合気道大会のお知らせ

第12回国際合気道大会を下記の通り開催いたします。
主催：国際合気道連盟、公益財団法人合気会
主管：全日本合気道連盟
期間：平成28年9月27日(火)より10月2日(日)まで
大会内容：国際会議・理事会および合気道講習会・演武大会
●講習会
参加方法：同意書にご記入の上、当日直接講習会場までお越しください。

講習会日程 (講師 敬称略)

※下記内容は予告なく変更になることがあります

day time	9月27日 Sep.27th 火/Tue.	9月28日 Sep.28th 水/Wed.	9月29日 Sep.29th 木/Thu.	9月30日 Sep.30th 金/Fri.	10月1日 Oct.1st 土/Sat.	10月2日 Oct.2nd 日/Sun.
9:00~10:00	金澤 威 Takeshi Kanazawa	小林 幸光 Yukimitsu Kobayashi	栗林 孝典 Takanori Kuribayashi	菅原 繁 Shigeru Sugawara	宮本 鶴蔵 Tsuruzo Miyamoto	道主講習会 Seminar by Doshu 9:30~11:00
10:30~11:30	堀井 悦二 Etsuji Horii	ジャネット クリフト Janet Clift	岡本洋子 Yoko Okamoto	ミシェリーヌ ティシエ Micheline Tissier	クリスチャン ティシエ Christian Tissier	
15:00~16:00	トニー スマイバート Tony Smibert	荒井 俊幸 Toshiyuki Arai	ウルフ エバンス Ulf Evenas	藤井 幸一 Koichi Fujii	菅沼 守人 Morito Suganuma	演武会 Demonstration 12:30~15:00
16:30~17:30	植芝 充央 Mitsuteru Ueshiba	浅井 勝昭 Katsuaki Asai	山田 嘉光 Yoshimitsu Yamada	横田 愛明 Yoshiaki Yokota	多田 宏 Hiroshi Tada	さよならパーティー Farewell Party 16:00~18:00



植芝本部道場長の指導に真剣に聞き入る

国外からは、山田師範とのかかわりが深い地域15カ国から約550名が駆け付け、その輪の大きさを感ずることができた。また5日の午後、稽古後同ホテル内パーティー会場に移動し、植芝道場長、大澤師範を囲んでの懇親会が行われた。

キャンプ指導のため、8月12日から21日までイギリスのバーミンガムを訪問した。稽古の時間割としては、8月13日から20日までの1週間を、朝は武器技、その後午前2クラス、午後3クラス(1クラス1時間)をUKAの師範、指導員と私が担当、私はそのうち午前午後それぞれ1クラスずつを担当した。

古する姿を見て(決してだれているわけではない)、一点集中の稽古にはない良さを感じた。あと、英国の人が明るく、暗い傾向のある私であるが、明るくなった。バーミンガムの中心から車で1時間程の農業大学の

宿舎を借りての合宿で、食事もその大学で取れたものが殆ど。空気がとても良く、イングリッシュガーデンを地で行く環境の良さも相まって健康体になって帰国した。(本部道場指導部師範 桂田英路)



桂田師範の入身投げ

同意書は下記URLよりダウンロードの上、ご利用ください。
<http://www.aikikai.or.jp/pdf/2016/IAF-Schedule.pdf>
参加費：全日程15000円、1日3000円(講習会会場受付にて現金払い)
場 所：高崎市新体育館
アクセス：J R 高崎駅西口から徒歩約9分
<https://goo.gl/maps/i2cBKEiqFGs> (Googleマップにアクセスします)
●演武大会
見学自由ですのでお来場ください。
日時：10月2日(日)
場所：高崎市新体育館
開会：12時30分から
閉会：15時

各道場の昇段者

28年 7 月15日～28
年 8 月14日（公財）
合気会登録

【四段】

◆合気道東湖塾＝齋藤晋弥◆山口合気会
光道場＝J.Chambers◆合気道神武錬成塾
＝作間勝◆習錬館道場＝並木章人◆高松
合気会＝石丸弘樹、岡島和男◆合気道銀
座養正会＝多田乙史郎◆小林道場＝S.
Wasserman、E.Morales◆祥平塾＝今竹啓
隆◆清明塾＝井越和子◆吾勝会＝鈴木雄
二、福谷憲二◆よみうりカルチャー町田
＝五味則正◆防衛省合気道連合会＝岩田
雄 介 ◆ CANADA ＝ C. Gustafson ◆ PO-
LAND＝M.Milewski、I.Wach◆SWEDEN
＝T.Soderlund◆SLOVAKIA＝R.Grygar◆
ARGENTINA＝J.Veiga、L.Vorusso、O.Car-
ranza◆U.S.A. ＝C.Aguirre◆NEWZEA-
LAND＝I.Abrahams◆MALAYSIA＝J.
Chine◆INDONESIA＝L.Kusnawan◆JOR-
DAN＝R.Khalifeh◆GERMANY＝C.Mo-
ellering、T.Korek、H.Oldehus◆ITALY＝
A.Bichiri、S.Caccamo◆RUSSIA＝D.Spi-
rin、Y.Glazkov◆GREECE＝G.Chronopou-
los、S.Oreopoulos◆FRANCE＝H.Ficat

【参段】

◆合気道東湖塾＝鹿野治男◆NTT東日本
東京合気道部＝正角恵智子◆山口合気会
下田合気会＝外岡道夫◆合気道京都＝小
田中康浩◆公和館道場＝宮原敬輔◆合気
道佐久道場＝大倉徹也◆合気道修練道場
自然館＝山城海◆小林道場＝T.Groot、
M.Reaves、R.Brody、B.Gillard◆祥平塾
＝後藤浩二、Y.Reshef◆城南合気会＝金
井匡志、宮下賢人◆相生会神戸三田道場
＝益田友孝、上木政人、奥本彰◆祖師谷
合気会＝山本弘子◆調布合気道会＝傳淑
芬◆合気道浦和尾又道場＝飯田春彦◆東
京消防庁合気道部会＝伊野宮修、永野裕
三◆よみうりカルチャー町田＝高橋健◆
緑水会＝川田政二◆堀越道場＝久松由美
◆大宮西部合気道会＝佐藤昌子◆遠賀合
気会＝岩野祥子、萩本雅昭◆泉心塾＝山
田真裕、川口祐之◆かすみがうら合気会
＝S.Saeid◆TURKEY＝G.Bayindir、M.
Turan◆BRAZIL＝G.Millard、F.Silva、M.
Sato◆LEBANON＝B.Masri、E.Beam◆
CANADA＝D.Betournay、J.Pharand◆
GERMANY＝C.Pernot、J.Gagala、H.Pra-
dow、C.Hoffmeyer、C.Graf◆SRILANKA
＝ M. Kumara ◆ NETHERLANDS ＝ L.
Beveren、J.Coolegem、J.Gruson、T.Ditiecher
◆JORDAN＝F.Khallad◆IRAN＝M.Hon-
arvar◆ISRAEL＝D.Jakobson、A.Shtigel◆
SLOVAKIA＝M.Gelnar、J.Dobsinsky◆
ARGENTINA＝S.Sanz、J.Irala、M.Yave、
M.Sanchez、M.Iturre、A.Gonzalez、G.
Araujo、J.Vergara、C.Casares、R.Rueff、
R.Romero、E.Balzano、A.Tolone、I.Marusó、
S.Bugliotti、D.Vega、J.Marull、L.Du-
nayevich、D.Gorla、S.Castaneda◆U.K.
＝G.Szabo、R.Power◆ESTONIA＝H.
Kaare、A.Gudkov、J.Ivanov◆U.S.A. ＝J.
Ringer、D.Rasmussen、V.Polikarpov、C.
Wells、C.Valdez、S.Kolhatkar、M.Harrell、
N.Ngo◆MACEDONIA＝Z.Kuzmanov◆
MALAYSIA＝呂鴻盛◆NEWZEALAND
＝E.Haemmerle、B.Schmidt、J.Mcgregor、
C.Cortes◆BELGIUM＝W.Daele◆AUS-
TRALIA＝C.Barker、A.Diaz◆RUSSIA＝
A.Vasiliev◆ITALY＝O.Fiata、E.Pace

【二段】

◆合気道研心会＝天野和彦◆合気道釧路
道場＝久保禎之、本城正直、志村淳次◆
合気道東湖塾＝高橋喜孝◆西大和会＝荒
木侑大◆三重合気道研究会＝杉本健一◆
双峰合気道会＝長尾仁美◆合気道京都＝
M.Nalbandian◆キャンプ座間＝E.An-
dersen◆合気道神武錬成塾＝北村新吾、
鈴木康平、須藤信夫、梅澤徹玄◆群馬合
気会＝三鎗善裕◆高松合気会＝川南誠◆
合心館谷本会＝岡本海有◆合気道佐久道
場＝佐藤文枝◆自在館＝柳澤直子、湯本
千絵◆春水道場＝築地嘉仙◆小林道場＝
渡邊祐紀、齋藤若菜、吉崎大介、冨田玄
武、S.Latchmea、J.Abdullah、M.Alajmi、
A.Aliisa◆祥平塾＝Z.Klausner、Y.
Nachshon、T.Mori、I.Shirav、H.Bahack◆
城南合気会＝中村文洋◆相生会神戸三田
道場＝岩崎隆道、岡本和浩、久保田真由
香◆正心会＝土門奈央、奥山啓悟、ヨル
キノフ・オタバック◆A＆P石垣道場＝
荒川隆行◆多摩合気会＝桑原秀仁◆大阪
合気会＝北川明、澤野智一、吉崎綾夏、
柴田あゆみ、吉田和弘、吉田敏之、黒岩
恵理子◆竹豊館＝今西直美◆吾勝会＝横
関興四郎、窪田芳一、鳥羽匡◆八千代合
気会＝福田悦子、尾関照一◆防衛省合気
道連合会＝藤井英夫◆城北道友会＝福元
恵美、水村幸之助、長澤宏明、三浦健次
◆麻生同心会＝野辺朝子◆一修会＝鵜飼
晋伍◆岩見沢合気道会＝古谷英俊◆幸徳
会＝増田光子、金子啓夫◆合気道七尾道
場＝高村周治◆美陵会＝山下和、松本利
行◆合気道風雅会＝三浦郁◆泉心塾＝山
田孝彦◆山口大学＝倉光里佳◆愛媛大学
＝野依莞奈◆防衛大学校＝嶋本美智子、
黒岩洋介、井上一樹、前田晋平、山田竜
伊、岡田怜蘭、田中賢樹、花原鼓多郎、
井上靖崇、眞田和征◆BRAZIL＝R.Costa、
A.Miyake、A.Pontes、B.Buzzulini、D.
Gerstmann、F.Argenton、G.Melo◆SLOVA-
KIA＝L.Sustr、P.Nespesny、P.Neuman、
P.Svoboda、T.Novak◆SWEDEN＝E.Bog-
danova◆CANADA＝I.Bentsianov◆AR-
GENTINA＝G.Cassia、M.Valenti、J.Tevez、
J.Fux、D.Geisser、B.Torres、E.Vargas、
G.Palacios、A.Jorge、L.Fallardi、C.Garcia、
G.Conti、R.Barroso、D.Rodriguez、M.Fuen-
tes、C.Tela、A.Reynafe、P.Cabral、D.Per-
alta、D.Escalada、S.Saralegui、R.Berdini、
C.Sammito、W.Tramenelli、R.Zapata、L.
Ruiz、R.Guillardoy、L.Paredes、G.Avalos、
J.Minich、J.Baeza、M.Ballesteros、L.Pintos
◆ESTONIA＝J.Popova、D.Lubenets◆FIN-
LAND＝J.Tuovinen◆GERMANY＝M.
Bridi、L.Fleury、A.Pronko、A.Grieben、
M.Bachem、S.Popovic◆U.K. ＝濱野英
太郎、M.Dunmore、A.Crossland◆MACE-
DONIA＝A.Jovanovska◆MALAYSIA＝R.
Tan、李徳良、林玉君、黄振廷、詹成皇、
葉曉芬◆NETHERLANDS＝D.Bovee、L.
Preemen、J.Brouwers、L.Tenbrink、G.Kol-
steren、N.Peters◆IRAN＝A.Mehralian、P.
Vafaian、M.Zohrevand◆NEWZEALAND
＝P.Hope、J.Kuttner、B.Duckett、G.Green、
R.Mckinnon◆BELGIUM＝O.Lefebvre、H.
Peteghem◆POLAND＝T.Kolodziejski、S.
Witkowski、A.Pluska、R.Mazur◆U.S.A.
＝E.Dunlap、M.Pichette、C.Calcagni、J.Ivey、
P.Depret、J.Thomas、T.Weithers、A.Rainey、

G.Minasov、A.Shuba、S.North、Y.Liu、
G.Kamea、T.Porter、J.Latrilie、R.Brew、
J.Burn、M.Houdayer、W.Lewis、D.Pike、
J.Spencer、R.Whitehouse、D.Shroder◆JOR-
DAN＝M.Shehab◆TURKEY＝I.Tulunay、
M.Usturumcali、Y.Oktem、B.Celen、H.
Ozden、T.Balci◆ITALY＝M.Eleuteri、A.
Anella、M.Simone、G.Bonelli、J.Francia、
S.John、P.Babarovic、Z.Maric◆FRANCE
＝M.Frazier◆RUSSIA＝S.Zhurgabayev、
E.Shelegin◆GREECE＝M.Vevenias、V.
Kalevras、S.Magiafas◆INDONESIA＝P.
Segin◆UZBEKISTAN＝O.Kurbanov◆
AUSTRALIA＝O.O'Brien、A.Crompvoets
◆SINGAPORE＝ダニエル陳

【初段】

◆合気道研心会＝岡本貴功、山屋賢司◆
A＆P合気道田口道場＝高橋光博、佐久
間正徳、葛西信治、花房美咲◆諏訪道場
＝平川友美、椿原浩司◆川崎流氣会＝濱
田一之◆蓼科道場＝渋谷康悦◆合気道京
都＝川瀬愛◆キャンプ座間＝D.Suwa、A.
Jordan◆長野至水会安曇野支部＝小口優
花◆合気道神武錬成塾＝鳥山俊太郎、阿
部優貴、丸山拓也◆宮城仙台市武道館合
気道教室＝永山浩史◆合心館谷本会＝小
川財記◆日本武道館武道学園勝浦＝平野
晃海◆小林道場＝榎本修士、加賀谷亮太、
皆川優大、鈴木勝美、神野哲次、B.Bjerke、
O.Palafox、A.Levstek、J.Nordmann、L.
Tavcar、M.Gurriah、M.Griffin、M.Spooner、
T.Wali◆合気道千葉千種道場＝御法川純
一、石見公二◆祥平塾＝D.Coppus、G.
Dam、S.Hamer、E.Bendory、S.Meller、R.
Natan◆上野道場＝富岡忠、久保田峰子、
渡辺宏志◆城南合気会＝武智正樹、中田
幸子◆相生会神戸三田道場＝中山裕加
里、市原忠、堀井奈津子◆正心会＝井上
樹、中山雄玖斗、福本滉、篠崎郁香、徳
島宏樹◆A＆P石垣道場＝片田早人◆祖
師谷合気会＝福岡亜美、加藤直喜、沖野
康子、相馬央典、北見ミホ、太田英夫◆
大阪合気会＝細見紀明◆大阪武工会＝川
端伸一、角谷満、玉置秀憲、杉原千恵、
嶋田浩江◆武工会岡山県支部＝前谷亮
磨、岩井拓海、東明子、成田俱子◆竹豊
館＝石井和子、川合弘祥、鈴木理英◆調
布合気道会＝上妻昭雄、大月明日加、山
本雪子◆津合気道会＝花木ゆき乃◆八千
代合気会＝藤田育嗣、北川力造◆板橋区
合気会＝野倉容子◆武産合気龍山会＝中
村優花、木村文隆◆旭川道場＝多田由香、
大熊崇嗣◆函館道場＝藤江淳、阿部櫻子
ジェーン◆城北道友会＝野本裕司、E.
Sheridan◆麻生同心会＝水澤みどり◆里
見八頭会＝小原慶吾、宇田川望、山崎裕
絵、宮坂彩子、照屋真彦、井上健一郎、
井上典子、大場聡一◆堀越道場＝浜田誠
太郎◆藤枝合気会＝清水大也◆一修会＝
山口創史◆岩見沢合気道会＝羽山誠◆幸
徳会＝青木豊◆春日部合気道教室＝札元
克宏、高橋弘美◆美陵会＝A.Mattfeld◆
長谷川道場＝保田由起夫、小西真理◆向
日葵道場＝安藤早苗◆東海合気会＝濱田
紗来◆焼津合気会＝鈴木秀一◆合気道優
道会＝山本久美子◆田園調布雙葉学園＝
麻見友梨香、斉藤有泉、塩原琴乃、芹田
紗良、檜垣香帆、山崎温子◆狭山ヶ丘高
等学校＝星太貴◆城西大学附属城西中高
等学校＝高田剛、高須由惟、川田朋実◆
杉並学院＝今井里奈、丸山里紗◆明徳義
塾高等学校合気道部＝トゥ・バ・フン、
方佐鈺、曹李、蔡心怡、唐徐思佳◆奈良
工業高等専門学校＝福井潤◆山口大学＝
佐々木理子、小田上真夕、岩崎正亮◆お
茶の水女子大学＝大野蘭子、吉村栞◆愛

媛大学＝荻田采果◆九州大学＝今村駿介
◆大阪教育大学＝興梠伸紀◆東京海洋大
学＝萩野大輝◆東洋大学＝和泉真澄◆福
島大学＝長谷川謙悟◆釧路公立大学＝城
野海舟、松原憲吾◆BRAZIL＝H.Hauffe、
F.Lopes◆TURKEY＝A.Kula、S.Guven、
L.Sahin、A.Alyakut、A.Kavak、I.Pinar、
A.Bilkay、A.Gurkan、C.Akgul、M.Karaca、
L.Kocabiyik、B.Guzeloglu◆INDIA＝R.Rai
◆GERMANY＝M.Muller、J.Ropke、H.
Knobel、H.Scholz、J.Hoffmann、H.Lauren-
zen、K.Schergaut、A.Meisenberg、S.Weber、
S.Frey、S.Ulasenka、J.Kasseckert、M.Lingen-
berg◆LEBANON＝I.Kanaan、A.Borgi、
M.Moughrabi、S.Akiki、T.Salloum、E.
Ghaya、E.Rizk◆SLOVAKIA＝P.Kozuch、
M.Kolar◆BOLIVIA＝C.Jaldin◆SWEDEN
＝C.Bogacz◆CANADA＝G.Simms◆AR-
GENTINA＝C.Salvador、C.Bernardi、C.
Blanco、H.Kaufmann、J.Suarez、J.Chavez、
D.Petrozzi、R.Zappala、J.Cabrera、D.Torres、
D.Sienra、M.Fernandez、A.Gizzi、S.Cop-
pola、H.Rodriguez、E.Higa、N.Villanueva、
S.Moretti、E.Sharpe、M.Ontiveros、G.Ve-
doya、F.Delogu、E.Karami、D.Quinonez、
E.Moukarzel、A.Julian、M.Iglesias、L.Can-
teros、L.Ruiz、V.Forti、J.Gomez、E.Diaz、
C.Aragon、D.Salas、I.Olivares、A.Legnazzi、
C.Vallejos、S.Coronel、W.Brondo◆U.K.
＝U.Sengupta、W.Hopley、A.Hopley、S.
Green、G.Peters◆MACEDONIA＝B.
Chona、A.Stojkovski◆NETHERLANDS
＝G.Scharff、M.Dodd、M.Aulia、D.Cloe、
L.Duin、M.Kalkman、I.Der、I.Neels、R.
Slinger、O.Soloviev、J.Wallaart、I.Blankers、
B.Stemerding、T.Sierhuis、R.Beemt、A.
Farla、W.Geffen、J.Manuhutu、J.Scheers、
P.Hagenaars、S.Mars、C.Joosten◆IRAN
＝M.Tehrani、P.Hosseini、A.Ekbatani、A.
Malek、M.Rahmatian、A.Bolandkerdar、S.
Mirmohammadi、K.Sharifian、R.Aftasi◆
NEWZEALAND＝S.Murray、S.Goode-
nough、S.Rodgers、M.Gaire、T.O'Brien、
T.Fittipaldi、刘光◆POLAND＝M.Karkut-
kiewicz、M.Maciagowski、M.Chrzuszc-
z、M.Landowski、L.Sobczak、M.Wysocki、
K.Sloma、M.Szafirski、J.Cukierda、A.
Grzesiak◆JORDAN＝A.Shanab、A.Hasan、
I.Alshawa◆U.S.A. ＝井上英美、梶原美
穂、N.Mateski、K.Salameh、R.Rittman、
S.Safford、Y.Marcoux、R.Levison、A.Coles、
J.O'Brien、A.Breda、G.Balogh、M.Vargas、
T.Nguyen、J.Andersen、J.Craft、J.Johnston、
V.Savajol、B.Stephenson、S.Bautista、C.
Gordon、G.Gebala、J.Tawa、P.Atienza、
M.Collins、M.Reroma、A.Wichman、J.
Divickij、D.Shroder◆MALAYSIA＝E.
Ebin、J.Escobia、E.Gomes、謝美春、羅
楚惠、陳興隆、陳利通、杜子超、林适俊、
黄勇傑、岑万兰◆INDONESIA＝B.Su-
trismo◆ESTONIA＝S.Ermakov、R.Lind◆
FINLAND＝E.Tuovinen、S.Ertamo、J.
Korkalainen、H.Kortelahti、M.Maki◆IT-
ALY＝I.Antozzi、F.Cipolletta、C.Colonna、
G.Delfa、M.Oscari、S.D'Antoni◆SPAIN
＝J.Soto、V.Carrascal、T.Gutierrez、G.
Landa、J.Heredia、J.Martin◆COLOMBIA
＝A.Kervarrec◆RUSSIA＝A.Parshin、P.
Zorin◆GREECE＝E.Polysidis、M.Firfiri
◆ISRAEL＝O.Kantor、I.Basson◆AUS-
TRALIA＝P.Klisaric◆U.A.E. ＝A.Lopez
◆SWITZERLAND＝P.Abdourab、P.Fa-
bien、F.Pellier、D.Ruefenacht◆FRANCE
＝S.Orivel、M.Beugnot、N.Vidal◆SINGA-
PORE＝Z.Tay